



## 平成31年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年9月7日

上場会社名 ミライアル株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4238 URL http://www.miraial.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山脇 秀夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 兵部 匡俊 TEL 03 (3986) 3782  
 四半期報告書提出予定日 平成30年9月11日 配当支払開始予定日 平成30年10月9日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年1月期第2四半期の連結業績（平成30年2月1日～平成30年7月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年1月期第2四半期	4,921	17.4	609	6.3	722	△15.2	556	△14.1
30年1月期第2四半期	4,191	33.1	573	323.8	852	182.9	648	—

(注) 包括利益 31年1月期第2四半期 457百万円 (△31.6%) 30年1月期第2四半期 667百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年1月期第2四半期	61.96	—
30年1月期第2四半期	72.09	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年1月期第2四半期	22,151	17,028	76.9	1,894.57
30年1月期	21,485	16,751	78.0	1,863.71

(参考) 自己資本 31年1月期第2四半期 17,028百万円 30年1月期 16,751百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年1月期	—	10.00	—	20.00	30.00
31年1月期	—	10.00	—	—	—
31年1月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

(注) 期末配当を未定としておりましたが開示いたします。詳細は添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

### 3. 平成31年1月期の連結業績予想（平成30年2月1日～平成31年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,900	16.6	1,200	9.2	1,350	△5.2	950	△12.5	105.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

(注) 通期業績予想を未定としておりましたが開示いたします。詳細は添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一  
 （注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年1月期2Q	10,120,000株	30年1月期	10,120,000株
② 期末自己株式数	31年1月期2Q	1,131,833株	30年1月期	1,131,833株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年1月期2Q	8,988,167株	30年1月期2Q	8,988,196株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来に予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法について）

当社は、平成30年9月10日（月）に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。  
 当日使用する決算補足説明資料はT D n e tで同日開示しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社を取り巻く経営環境は、半導体業界ならびにシリコンウエハ業界の活況が継続しており、出荷容器についてはリユース品使用の高止まりはあるとはいえ好調に推移し、また、工程内容器の出荷も好調であり、比較的恵まれた経営環境であったことを受け、その結果、予想を上回る販売状況となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,921百万円（前年同期比17.4%増）、営業利益は609百万円（前年同期比6.3%増）、経常利益は722百万円（前年同期比15.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は556百万円（前年同期比14.1%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

## (プラスチック成形事業)

当第2四半期連結累計期間の売上高は4,168百万円（前年同期比15.5%増）、営業利益は665百万円（前年同期比1.6%増）となりました。

## (成形機事業)

当第2四半期連結累計期間の売上高は771百万円（前年同期比41.7%増）、営業利益は133百万円（前年同期比54.7%増）となりました。

## (不動産賃貸等事業)

当第2四半期連結累計期間の売上高は76百万円（前年同期比0.3%増）、営業利益は48百万円（前年同期比4.8%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (流動資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて389百万円増加し、13,668百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少228百万円があったものの、受取手形及び売掛金の増加509百万円、商品及び製品の増加109百万円によるものであります。

## (固定資産)

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて275百万円増加し、8,482百万円となりました。これは主に、投資その他の資産の減少214百万円があったものの、有形固定資産の増加494百万円によるものであります。

## (流動負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて388百万円増加し、3,009百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加423百万円によるものであります。

## (固定負債)

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて0百万円減少し、2,113百万円となりました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて277百万円増加し、17,028百万円となりました。これは主に、配当金の支払179百万円、その他有価証券評価差額金の減少81百万円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益556百万円の計上によるものであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ228百万円減少し、9,039百万円となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、312百万円（前年同期は得られた資金583百万円）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益763百万円の計上等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、304百万円（前年同期は得られた資金446百万円）となりました。これは有形及び無形固定資産の取得による支出562百万円等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、237百万円（前年同期は使用した資金57百万円）となりました。これは主に配当金の支払額179百万円等によるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

## ＜通期業績予想について＞

平成31年1月期下期につきましては、半導体業界およびシリコンウエハ業界の活況が続くものと予想し、当社主力製品である出荷容器とともに工程内容器についても、上期に引き続き好調な需要が見込まれることから、具体的には下記の通り通期業績予想を開示いたします。

平成31年1月期連結業績予想（平成30年2月1日～平成31年1月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	9,900	1,200	1,350	950	105.69
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成30年1月期)	8,491	1,098	1,424	1,085	120.74

## ＜期末配当予想について＞

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元と財務の安全性を重要な施策として位置付けております。かかる観点から、当期の期末配当につきましては未定としておりましたが、1株当たり10円と開示させていただきます。

これにより平成31年1月期の年間配当予想は1株当たり20円（第2四半期末10円、期末10円）となる予定であります。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
平成30年1月期	—	10.00	—	20.00	30.00
平成31年1月期	—	10.00	—	—	—
平成31年1月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,268,290	9,039,356
受取手形及び売掛金	2,677,596	3,186,772
商品及び製品	463,698	573,458
仕掛品	440,474	439,680
原材料及び貯蔵品	157,820	262,772
繰延税金資産	115,194	120,982
その他	155,281	45,240
流動資産合計	13,278,355	13,668,262
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,401,134	6,412,960
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,480,603	△3,558,037
建物及び構築物 (純額)	2,920,530	2,854,922
機械装置及び運搬具	6,232,111	6,261,739
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,758,486	△5,798,417
機械装置及び運搬具 (純額)	473,625	463,322
土地	3,239,892	3,522,524
建設仮勘定	17,138	43,935
その他	4,774,467	5,022,102
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,393,935	△4,380,652
その他 (純額)	380,532	641,449
有形固定資産合計	7,031,718	7,526,153
無形固定資産	19,878	15,693
投資その他の資産		
投資有価証券	702,526	531,653
保険積立金	237,349	159,095
繰延税金資産	130,646	165,271
その他	85,264	85,019
投資その他の資産合計	1,155,788	941,040
固定資産合計	8,207,385	8,482,887
資産合計	21,485,740	22,151,150

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,258,471	1,681,954
1年内返済予定の長期借入金	103,746	99,996
未払法人税等	389,083	227,582
賞与引当金	164,490	195,992
受注損失引当金	8,396	4,414
製品保証引当金	15,110	22,434
その他	681,552	776,725
流動負債合計	2,620,849	3,009,100
固定負債		
長期借入金	1,225,011	1,175,013
退職給付に係る負債	560,369	591,635
役員退職慰労未払金	131,780	131,780
繰延税金負債	73,503	71,049
その他	122,805	143,896
固定負債合計	2,113,469	2,113,374
負債合計	4,734,319	5,122,474
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,111,000	1,111,000
資本剰余金	1,310,000	1,310,000
利益剰余金	15,824,017	16,201,167
自己株式	△1,759,353	△1,759,353
株主資本合計	16,485,663	16,862,813
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	159,897	78,223
退職給付に係る調整累計額	105,860	87,639
その他の包括利益累計額合計	265,758	165,862
純資産合計	16,751,421	17,028,676
負債純資産合計	21,485,740	22,151,150

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年2月1日 至平成29年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年2月1日 至平成30年7月31日)
売上高	4,191,404	4,921,906
売上原価	2,946,380	3,635,762
売上総利益	1,245,023	1,286,143
販売費及び一般管理費	671,827	676,775
営業利益	573,196	609,368
営業外収益		
受取利息	669	571
受取配当金	11,098	9,261
保険返戻金	243,101	79,404
受取賃貸料	4,715	5,146
売電収入	25,481	25,350
その他	6,053	4,794
営業外収益合計	291,119	124,529
営業外費用		
支払利息	1,036	1,102
減価償却費	10,228	9,021
その他	782	1,126
営業外費用合計	12,046	11,250
経常利益	852,268	722,647
特別利益		
投資有価証券売却益	74,854	41,173
特別利益合計	74,854	41,173
特別損失		
固定資産売却損	5,147	—
特別損失合計	5,147	—
税金等調整前四半期純利益	921,975	763,820
法人税、住民税及び事業税	293,594	211,866
法人税等調整額	△19,650	△4,959
法人税等合計	273,943	206,906
四半期純利益	648,031	556,913
親会社株主に帰属する四半期純利益	648,031	556,913



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年2月1日 至 平成29年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年2月1日 至 平成30年7月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	648,031	556,913
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20,324	△81,674
退職給付に係る調整額	△644	△18,221
その他の包括利益合計	19,680	△99,895
四半期包括利益	667,712	457,017
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	667,712	457,017

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年2月1日 至平成29年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年2月1日 至平成30年7月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	921,975	763,820
減価償却費	153,601	158,152
賞与引当金の増減額 (△は減少)	7,663	31,502
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△562	7,324
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	6,676	△3,982
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	41,732	4,976
受取利息及び受取配当金	△11,768	△9,833
支払利息	1,036	1,102
為替差損益 (△は益)	8	12
保険戻戻金	△243,101	△79,404
投資有価証券売却損益 (△は益)	△74,854	△41,173
固定資産売却損益 (△は益)	5,147	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△170,830	△509,175
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△158,030	△213,918
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△74,465	110,011
仕入債務の増減額 (△は減少)	△14,423	464,183
未払消費税等の増減額 (△は減少)	44,569	△81,258
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	135,394	99,902
預り敷金及び保証金の増減額 (△は減少)	700	—
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	500	2,188
小計	570,969	704,431
利息及び配当金の受取額	11,794	9,859
利息の支払額	△1,034	△1,100
災害損失の支払額	△65,186	△40,700
法人税等の支払額	△28,366	△359,690
法人税等の還付額	95,745	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	583,922	312,800
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△195,001	△562,721
有形固定資産の売却による収入	6,655	64
投資有価証券の取得による支出	△635	△753
投資有価証券の売却による収入	177,129	101,287
保険積立金の積立による支出	△1,734	△1,734
保険積立金の払戻による収入	460,632	159,392
その他	△266	245
投資活動によるキャッシュ・フロー	446,779	△304,219
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△53,748	△53,748
リース債務の返済による支出	△3,724	△3,990
配当金の支払額	—	△179,763
財務活動によるキャッシュ・フロー	△57,472	△237,502
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8	△12
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	973,220	△228,934
現金及び現金同等物の期首残高	8,288,789	9,268,290
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,262,010	9,039,356

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年2月1日 至平成29年7月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	不動産賃貸等事業	
売上高				
外部顧客への売上高	3,581,708	533,495	76,200	4,191,404
セグメント間の内部売上高 又は振替高	28,254	11,030	—	39,284
計	3,609,962	544,526	76,200	4,230,689
セグメント利益	654,764	86,084	50,927	791,776

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	791,776
セグメント間取引消去	3,323
全社費用(注)	△221,903
四半期連結損益計算書の営業利益	573,196

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成30年2月1日 至平成30年7月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	不動産賃貸等事業	
売上高				
外部顧客への売上高	4,126,331	719,144	76,430	4,921,906
セグメント間の内部売上高 又は振替高	42,511	52,339	—	94,850
計	4,168,842	771,483	76,430	5,016,756
セグメント利益	665,244	133,144	48,505	846,894

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	846,894
セグメント間取引消去	△6,259
全社費用(注)	△231,267
四半期連結損益計算書の営業利益	609,368

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

SS